

豊岡市の地方創生に関する意見

1 基本的な考え方について

豊岡市の地方創生におきましては、世界に誇れる観光や地域資源を核とした産業振興を進めることが第一に重要であると考えます。これにより地方経済の安定を図り、住民の生活基盤を守ることができると思われれます。そのためには、産業を支える人材の育成・確保と、人口の維持が不可欠であると考えております。

具体的な方向性としたしましては、短期的には移住者・定住者を積極的に増やし、長期的には出生率を向上させ、持続可能な人口基盤を築くことが重要です。また、外国人との共生を進め、国内外から「生活の場」として選ばれるまちを目指すべきであると考えます。

従来型の施策にとどまらず、大胆で思い切った挑戦を行い、「失われた 40 年」にならないようにする必要があります。最終的には、市民や移住者の皆様が生き生きとした笑顔で暮らしを実感できる、魅力ある・暮らしやすい・働きやすい豊岡市を創造することが目標であると考えております。

2 重点施策についての提案

① 人口・移住定住の推進について

空き家・遊休不動産をリノベーションして有効活用することが重要です。また、体験移住や二拠点居住の仕組みを整備し、ふるさと納税を活用して地域振興や移住支援の財源に充当することを提案いたします。

② 外国人との共生について

外国人の皆様を「労働者」ではなく「生活者」として受け入れる姿勢が大切であると考えます。後手に回ることなく先手で施策を展開し、外国人の方々にも選ばれるまちづくりを進めるべきです。

③ 教育の充実について

学校をコンパクトにまとめつつ、特色ある教育プログラムを充実させることが必要です。演劇をはじめとする地域固有の資源を教育に組み込み、「豊岡の教育は素晴らしい」

と市内外から評価される仕組みを確立し、その教育を移住・定住の強力な誘因とすることを提案いたします。

④ 医療体制の整備について

人口動態を踏まえ、外部からの医師確保を推進することが重要です。医療を「ビジネスとして成り立つ」モデルとして医師の皆様に提示し、安心できる医療体制を移住定住の基盤に据えることが必要であると考えます。

⑤ 交通・インフラの整備について

自動運転など未来志向の技術導入に積極的に挑戦することを提案いたします。教育・医療・交通を横断的に重要施策として組み入れ、広域的な交通網を描くことで交流と移住を促進すべきであると考えます。

⑥ 産業・企業支援の強化について

新規事業立ち上げだけでなく、既存事業者への支援を充実させ、産業を下支えすることが重要です。最低賃金の引上げや社会保険料負担の増加などの制度的課題について国に強く要望し、地域企業が「維持するだけで精一杯」とならないよう、支援や制度改善を国・県に要望することが必要であると考えます。

3 結論

以上を踏まえまして、以下の4本柱を基盤とした施策展開が重要であると考えます。

- ・産業振興（観光・地域資源の活用）
- ・人口確保（移住・定住の促進と出生率の向上）
- ・多様性の受容（外国人との共生）
- ・大胆な挑戦（教育・医療・交通・企業支援の刷新）

これらの4本柱を基盤に据え、さらに教育・医療・交通・企業支援といった各分野で「大胆な施策」を組み合わせることで、「選ばれる豊岡市」の実現が可能になると確信しております。

以上、豊岡市の地方創生に関する意見として提出させていただきます。

2025年8月28日

二方 道正